特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 435 号] 令和４年１月 ２日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

令和４年/ 新春のゴミ拾い

令和４年元旦、８名が初漕ぎ

１月１日(祝)、定例活動に佐藤ご夫妻、村田、三池、富沢、林、相原、中島の８名が初漕ぎで、蒲生船着場間 2.1 ㎞で **8 袋分、丸太 2 本、スーパーのプラ籠 2 個の成果**でした。綾瀬川マリーナで、全員が新年の挨拶を交わしてから出発しました。天気は快晴、気温零度で岸辺のつららを見ながら北へ向かいました。往路は引き潮と北西の季節風、復路は太陽の光を浴びながら風に押され、年始の活動は快適な初漕ぎだったと云えるでしょう。ゴミの量は多少すくなくなったようにも感じまし

たが、南水門の吹き溜まりにはゴミのかたまりがあり、拾いがいがありました。軍手とゴム手袋を二重にして活動をしましたが、終始指先が冷たくて痛いように感じました。蒲生船着場で上陸して少し休憩を取りましたが、冷たい北西の季節風で岸辺に座りくつろぐのがとても厳しく感じました。新型コロナのオミクロン株が少し増えてきたという報道がありますが、三密に気を付けて無事終了しました。大変お疲れ様でした。

新春第２日目

風間船着場６名４袋回収

１月２日(日)、新春第２日目、佐藤ご夫妻、間宮、相原、田中佑、中島の６名で松原北端の風間船着場間1.0㎞の活動で**４袋分と丸太２、木材１枚の成果**でした。曇りがちな天気で、早朝は気温零下、掃除用のバケツの水がすっかり凍り付いていました。

久しぶりの**相原、田中佑の若手コンビ**が加わり、元気よく綾瀬川マリーナを漕ぎ出しましたが、しばらくすると手の指先が冷たさで痛さを感じる程でした。ペットボトル、発泡スチロール、空き缶、空き瓶、ビニール袋の他に、相変わらず落ち葉や枯草、枯れ枝、丸太類が多く見られました。始めは蒲生船着場を目指しましたが、寒さとゴミの量から、あまり無理をしないで急遽風間船着場上陸にしました。６人でコンビニへ入り、室内で暖を取り休憩しました。

本年最初の日曜定例活動は、厳冬のさ中でしたが、こうして一人一人が健康で河川美化活動が出来る喜びを感じながら戻りました。コロナに気を付けて、無事活動を終えました。